



プレスリリース

Website: www.nordicsemi.com

2016年5月9日【参考日本語訳】

アプリケーション: モジュール

Nordic Semiconductor の nRF52 シリーズをベースとする Bluetooth low energy モジュールが、処理能力の向上、 消費電力の低減、感度の向上を実現

業界最高クラスの Bluetooth low energy シングルチップ・ソリューションの Nordic nRF52832 SoC を採用した太陽誘電のモジュールが、無線ヘルスケア、ウェアラブル端末、モノのインターネット(IoT)などの用途向けの製品開発の作業を簡易化

2016年4月25日、ノルウェー・オスロ発 - Nordic Semiconductor(OSE:NOD、以下 Nordic)は本日、電子部品と無線モジュールのメーカーである太陽誘電株式会社(以下太陽誘電)が、同社の新型 Bluetooth® low energy モジュールの EYSHCNZXZ/EYSHJNZXZ 向けに、Nordic の nRF52832 Bluetooth low energy システム・オン・チップ(SoC)を採用したことを発表しました。本モジュールに Nordic の無線技術が採用されたことで、両社の設計面での長期的なパートナーシップが継続されます。

本モジュールは、Bluetooth Core Specification(v4.2)の最新版と互換性のある、完全試験済みの Bluetooth low energy ソリューションであり、高いパフォーマンス、サイズの小型化、低消費電力が重要な要素となる幅広いネットワーク製品で、設計のシンプル化を実現します。製品サイズは 9.6 × 12.9 × 2mm(EYSHCNZXZ)と 5.1 × 11.3 × 1.3mm(EYSHJNZXZ)とコンパクトで、ヘルスケア機器、ウェアラブル機器、スマートフォン周辺機器など、さまざまな小型・薄型機器に最適です。

nRF52 シリーズは、Nordic の超低消費電力(ULP)無線接続ソリューションの第 6 世代にあたります。太陽誘電のモジュールの中心に位置する nRF52832 SoC は、64MHz の 32 ビット ARM Cortex M4F CPU を搭載しており、競合ソリューションと比較して汎用処理能力が最大 60%、浮動小数点演算性能が 10 倍、DSP 性能は 2 倍高くなっています。マルチプロトコル 2.4GHz 無線ブロックが、Bluetooth low energy、ANT™、独自仕様 2.4GHz をサポートしており、RX 感度は-96dB、ピーク時 RX/TX 電流は 5.5mA です。nRF52832 は、512kB フラッシュメモリと 64kB RAM のほか、nRF51 シリーズとの比較で消費電力を最大 80% 削減する、完全自動型の電力管理システムや、外部部品とのグルーレスな接続を可能にするオンチップのアナログ／デジタル・ペリフェラル、消費者が手軽に使える Touch-to-Pair に対応した NFC™ タグも内蔵しています。

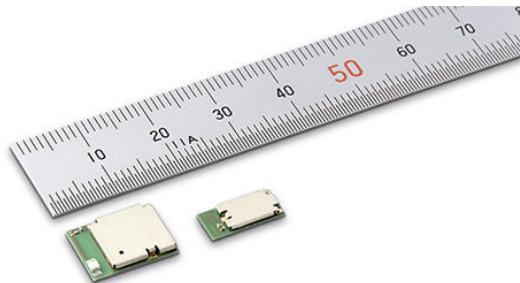
nRF52832 SoC の強力なプロセッサ、高感度マルチプロトコル無線ブロック、大容量メモリにより、本デバイスは世界で最も強力な Bluetooth low energy シングルチップ・ソリューションとなっています。次に、nRF52832 SoC を採用したこと、太陽誘電のモジュールは、複雑なモノのインターネット(IoT)用途向けにも適したものとなります。nRF52832 SoC は、無線通信(OTA)によるアプリケーション・ソフトウェアと Bluetooth low energy フームウェアのアップデートにも対応しており、IoT アプリケーションの使用時には、セキュリティの脆弱性からモジュールを保護できます。

EYSHCNZXZ は、高性能のセラミックチップ・アンテナを、EYSHJNZXZ は PCB アンテナを内蔵しています。いずれのモジュールも、汎用入出力(GPIO)の豊富なセットと SPI、UART、I2C、I2S、PDM、12 ビット ADC の各種インターフェイスとアナログ入力を備えています。出力は最大+4dBm まで調整可能です。

太陽誘電はこれまで、Nordic の nRF51 シリーズ Bluetooth low energy SoC をベースとした各種モジュールを提供してきました。nRF52 シリーズ SoC は、こうした旧型のモジュールと比べると、処理能力と無線感度が向上し、消費電力はより低くなっています。しかし、nRF51 シリーズと nRF52 シリーズは共通のソフトウェア・アーキテクチャ(Bluetooth low energy の RF ソフトウェア(「スタック」)とコンシューマーのアプリケーション・コードを独自に分離)を共有しており、OEM や ODM は、これまでの実績あるソフトウェアを容易に再利用できます。

太陽誘電のプロジェクト・マネージャーである青木 幹雄氏は、次のように述べています。

「当社はこの数年間、Nordic の nRF51 シリーズ・チップをベースとしたモジュール製品ラインで成功を収めてきました。今回の nRF52 シリーズでは、より強力な ARM プロセッサが採用され、より大容量のメモリが割り当てられており、複雑な IoT アプリケーション向けのシングルチップ Bluetooth low energy ソリューションとしても、これまで以上に優れた選択肢となっています。また、nRF52832 SoC の ARM プロセッサとソフトウェア・アーキテクチャはいずれも、nRF51 シリーズ・モジュールと互換性があり、お客様による新型モジュールへのアップグレード作業は、これまでと比べて大幅に簡単になっています。」



太陽誘電株式会社について

<http://www.yuden.co.jp/jp/>

Nordic Semiconductor ASAについて

http://www.nordicsemi.com/jpn/node_206/Press-Center/Press-Backgrounders/node_1395

nRF52832について(英語サイト)

<http://www.nordicsemi.com/eng/News/Press-Center/Press-Backgrounders/About-nRF52832>

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせは下記にお願いいたします】

Nordic Semiconductor PR エージェンシー(日本国内)

株式会社ブラッド・スウェット アンド ビアーズ

早田 真由美 (ハヤタ マユミ)

TEL: 03-6809-2301

E-mail: hayata@bsbeers.com

お問い合わせ

Marketing contact: Domenica Wong

Marketing Communications - APAC

TEL: +852 3462 6283

E-mail: domenica.wong@nordicsemi.no

Website: www.nordicsemi.com